

(写)

陳情第3号

主要道道札幌北広島環状線の部分開通についての陳情

令和5年5月22日 受理  
令和5年6月5日 付託 建設委員会

提出者  
札幌市北区  
株式会社スノーメディア  
代表者 代表取締役 森田 雄喜

(要 旨)

1. 主要道道札幌北広島環状線を、令和8年3月頃の予定日に一斉開通するのではなく、西茨戸工区（新琴似通～創成川通）の工事が完了次第早めに部分開通させていただきたいです。

(理 由)

1. 株式会社スノーメディア（以下当社）は、西茨戸に雪堆積場として土地を保有しております。民間間口排雪業者として全体の顧客契約数は3200件程度あり、その内屯田・篠路が合計1200件程あります。そのお客様方の雪を、狭く混雑する道路を通行しながら、排雪しております。年間台数にして3600台程にもなります。図のように通れるようになると、燃料の消費を抑えCO<sup>2</sup>の排出など環境への影響も低減することができます。

西茨戸工区は元々数年前に開通すると聞いていたのですが、令和5年3月頃に確認したところ、令和7年に開通して市民が使用出来るのが令和8年頃とのことです。今秋位に太陽グループ少年野球場の前の通りと接続していただければと思います。別紙地図記載のとおり、ほんのわずかな取り付け道路を作ることによって通ることができます。付近の住民も助かることと思います。